

はつらつ
ところっこ

将棋の全国大会に挑む



小手指中学校 3 年生
たき ゆう こ
滝 祐子さん
(上新井在住)

小学 5 年生から将棋を始める。中学生選抜将棋選手権埼玉県大会での成績は、1 年生で 3 位、2・3 年生で優勝。昨年は全国大会でベスト 8。今年はベスト 4 以上を狙う。居飛車党。



史上最年少棋士にして、歴代単独 1 位の 29 連勝で日本中を沸かせた藤井聡太四段。その藤井四段と同年で、将棋に打ち込む女の子が所沢にいる。小手指中学校 3 年生の滝 祐子さんだ。

小学 5 年生から将棋を始めた。きっかけはよく覚えていないくらい普通だったという。「母に勧められて始めました。やってみたらハマってしまって、近所の将棋教室に通うように。そして、約半年後には千駄ヶ谷の将棋道場に足を運びました」

将棋道場は、東京・将棋会館の中にある。階上の対局室ではプロが戦う、聖地のような場所だ。「最初は思い出作りで行っただけでした。でも棋力認定の対局で負けたのが悔しくて…。学校に将棋部がなかったこともあり、今や毎週のように通って実戦を積む場所になった。アマ 14 級からスタートし、現在は三段だ。

一般に開放されている将棋道場だけでなく、原則 20 歳以下のアマチュア有段者が集う日本将棋連盟の「研修会」にも参加する。月 2 回の例会日（対局日）にライバルとしてのぎを削っている。「現在は D 2 クラス。目標は C 1 クラスへの昇級です」。滝さんの声が、心なしか力強くなった気がした。それもそのはず、C 1 昇級は女流 3 級資格（3 級で一定の成績を収めると女流棋士となる）が得られる重要な区切りなのだ。

中学 3 年生になり、受験勉強との両立が大変だという。将棋道場に通う頻度は下がったが、それでも毎日 3 時間ほどを詰め将棋や棋譜並べ、インターネット対局に費やす。「勝ったときに、強くなったことが実感できます。将棋の勉強もしっかりして、実力をつけたいです」

埼玉県大会を連覇し、2 回目の全国中学生選抜将棋選手権大会に臨む。山形県天童市で行われる大会は、8 月 3 日（木）・4 日（金）の 2 日間で、女子の部は 46 人が競い合う。

他の大会で顔を合わせ、格上と分かっている相手もいるが、滝さんはひるまない。「将棋に絶対の勝ち負けはありませんから。もちろん去年勝った相手にも気を緩めることなく戦います」

大会 2 日目は決勝戦と 3 位決定戦のみが行われる。昨年は見ることしかできず、悔しい思いをした。「目標はベスト 4 以上。今年は絶対、2 日目も対局したいです」。凛とした表情に、努力に裏打ちされた自信がのぞいた。（取材：鹿島）



恐れず
前へ！

今月のプレゼントクイズ！

あなたの愛車をリフレッシュ！ドリンク・お菓子付き♪
オイル交換&愛車点検 (2,500円相当×30人)

愛車のメンテナンスは、お任せあれ！車検の速太郎は、あなたの車をスピーディーにメンテナンス。車検はわずか 1 時間！立ち会い見積もりもできるので安心です。

今回のプレゼントは、車のエンジンオイル交換（指定オイル 5 W30のみ／輸入車・ディーゼル車は不可）と愛車点検（空気圧・冷却水・ウォッシャー液）。ドリンク・お菓子付きでリラックスしている間に点検できちゃいます！（20～30分程度）キッズルームもありますので、ご家族どうぞ♪



●車検の速太郎 (Pa!Cars)
▶所沢新座店 ☎2951-6233
坂之下 17-1
▶狭山ヶ丘店 ☎2968-7670
東狭山ヶ丘 5-2718-2
(いずれも火曜定休)



◆今月のクイズ

8・11・12 面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると？

◆応募方法（8 月 10 日（木）締め切り・消印有効）

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦8 月号の感想を記入し、〒359-8501 広報課に郵送・市庁（Q プレゼント）で応募
◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。

◆プレゼント提供事業者も募集中！

詳細は、市庁（Q プレゼント募集）をご覧ください。



読者感想文

●東日本大震災後、計画停電もあり、エコに注意しましたが、最近では忘れていました。特集を読み、今後エコに気を付けようと思いました（西住吉・60代男性）

●エコ活動に補助金が出ることを知りませんでした。エコカー、検討したいと思います（金山町・40代女性）

編集から ●計画停電をきっかけに節電を意識された方も多かったのではないのでしょうか。7 月号のエコ特集をきっかけに、エコ活動を実践する方が増えたらうれしいです。

●カラフルで見やすいのですが、記事本文の字をもっと大きくしてほしいです（上安松・40代女性）

編集から ●本文の字の大きさは 15 級（10.5 ポイント）を採用しており、多くの新聞とほぼ同サイズです。掲載情報量との兼ね合いもあるため、現段階では現行文字サイズを使用していきます。今後も皆さんの声に耳を傾けながら、適切な文字サイズを研究していきます。

編集から ●7 月号で「がんで亡くなる人が 2 人に 1 人…」という読者感想文をご紹介しましたが、実際には「日本人のがんになる確率」が 2 人に 1 人でした（6 月号特集記事参照）。早期発見のために、がん検診の受診をお忘れなく！



編集後記

●特集記事を作成している最中に九州北部で発生した豪雨。被災地の方に心からお見舞い申し上げます。「できるだけ備えと助け合い」。昨夏の台風で被害に遭った方の言葉が胸に響きます（加賀谷）

●先日、とろざわ醤油焼きそばを初めて食べました。香ばしい醤油の匂いが食欲をそそり、瞬く間にお腹の中へ。8 月のちょいバル別館（4 面参照）でも食べられるので、まだの方はぜひ♪（佐々木）

●はつらつところっこ・滝さん取材しました。インタビューの受け答えがとても落ち着いて、これなら対局時も冷静に考えられるのだろうな、と納得しました。全国大会は過去参加者から何人もプロ棋士が生まれているという若手の登竜門。がんばってほしいです！

●ちなみに、取材に訪れた小手指中学校は私の母校で、滝さんは十数年後輩にあたります。校舎に懐かしさを感じながらの取材でした（鹿島）